

裁判官会議（第17回）議事録

平成28年5月11日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 常置委員について

氏本秘書課長から、別紙第1に基づき、平成28年6月1日から同年7月20日まで及び同年8月31日から同年12月31日までの常置委員について説明があり、原案どおり決定した。

2 人事について

堀田人事局長から、別紙第2に基づき、福井地方、家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

- (1) 大阪高等裁判所判事金子順一の依願免本官に伴い、福井地方、家庭裁判所長松田亨を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を名古屋高等裁判所判事（部の事務総括者）木下秀樹とし、その後任者を富山地方、家庭裁判所長永野庄彦とし、その後任者を金沢家庭裁判所長原啓一郎とし、その後任者を名古屋地方、家庭裁判所岡崎支部長田近年則とする。
- (2) 横浜地方裁判所長奥田隆文の定年退官に伴い、東京高等裁判所判事（部の事務総括者）富田善範を横浜地方裁判所長に補し、その後任者を名古屋家庭裁判所長後藤博とし、その後任者を金沢地方裁判所長萩原秀紀とし、上記田近年則を金沢地方、家庭裁判所長に補す。

午前10時36分終了

議長

秘書課長

裁判官会議（第18回）議事録

平成28年5月25日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 事務総局等が発出した通達について

氏本秘書課長から、標記の通達について報告があった。

2 裁判所の保有する司法行政文書の開示に関する事務の取扱要綱等に基づく事務の実施状況について

氏本秘書課長から、別紙第1に基づき、標記の実施状況について報告があった。

3 最高裁判所長官及び事務総局等への委任等に関する確認について

中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の確認について説明があり、原案どおり決定した。

4 人事について

(1) 堀田人事局長から、別紙第3に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、2の裁判官の転補等については、原案どおり決定した。

(2) 堀田人事局長から、別紙第4に基づき、宇都宮地方裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

東京高等裁判所判事瀧澤泉の依願免本官に伴い、宇都宮地方裁判所長野山宏を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を最高裁判所事務総局民事局長兼行政局長菅野雅之とし、その後任者を東京地方裁判所判事平田豊とする。

午前11時00分終了

議長

秘書課長

(別紙第 3)

裁判官会議資料
(5月25日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成28. 5. 25提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官(平28. 6. 20)

千葉家判事(部総括)・千葉簡裁判事

神坂 尚(40)

定年退官(平28. 6. 27)

宗像簡裁判事

森 淳一郎

2 裁判官の転補等について

千葉家判事(部総括)・千葉簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

加藤 学(41)

東京高判事・東京簡裁判事

東京地判事(部総括)・東京簡裁判事

杉山 慎治(38)

東京地判事(部総括)・東京簡裁判事

さいたま地家判事(部総括)・さいたま簡裁判事

河本 雅也(44)

さいたま地家判事・さいたま簡裁判事

広島高事務局長(広島高判事・広島簡裁判事)

守下 実(45)

広島高事務局長

広島高判事・広島簡裁判事

友重 雅裕(48)

名古屋地家岡崎支判事(支部長)・岡崎簡裁判事(司掌者)

名古屋高判事・名古屋簡裁判事

長谷川 恭弘(38)

名古屋高判事・名古屋簡裁判事

名古屋家判事・名古屋簡裁判事

丹下 将克(54)

名古屋家判事・名古屋簡裁判事

広島地家呉支判事・呉簡裁判事

柳本 つとむ(45)

大阪家地判事補・大阪簡裁判事

宗像簡裁判事

名古屋地家判事補・名古屋簡裁判事

前・田 優 太(64)

福岡簡裁判事

中 島 慶 人